ふりがな　たけおか　のりお

氏 名　**武岡 則男**

1. 学歴

1998 年　3 月　神戸大学経済学部　卒業

2000 年　3 月　大阪大学大学院経済学研究科　修了

2006 年　5 月　ロチェスター大学経済学部 Ph.D.取得

2. 職歴･研究歴

2006 年　4 月 － 2008 年　3 月　立命館大学 経済学部　准教授

2008 年　4 月 － 2016 年　3 月　横浜国立大学 国際社会科学研究院 准教授

2014 年　8 月 － 2015 年　3 月　グラスゴー大学　アダムスミス･ビジネススクール　客員研究員

2016 年　4 月 －　一橋大学大学院経済学研究科　教授

3. 学内教育活動

A. 担当講義名

（a）学部学生向け

上級ミクロ経済学，上級理論経済学 I

（b）大学院

上級ミクロ経済学，上級理論経済学 I，経済理論ワークショップ

B. ゼミナール

学部後期，大学院

C. 講義およびゼミナールの指導方針

ミクロ経済学の内容は，定義･定理･証明というプロセスに表されているように，抽象化，形式化されている。講義では，図やグラフによる直感的理解，定理の証明の基本ステップ，経済学的含意などを重視して説明を行う。それと同時に，受講者はテキストや講義ノートの証明をじっくりと読み，練習問題を解くことで，厳密な数学的議論に習熟することが重要である。経済学は積み上げ式の学問であり，ミクロ経済学はその基礎にあたる。今後様々な応用科目を学んでいくためにも，直感的理解と厳密な論証を結びつける訓練をしてもらいたい。

学部ゼミナールでは，ミクロ経済学の基礎を前提として，意思決定理論に関するテキストを輪読する。ゼミナールを通じて，自ら研究テーマを設定し，主体的に勉強する姿勢と，自分が理解している内容を他人に分かりやすく伝えるプレゼンテーションの技術を身につけてほしい。大学院ゼミナールでは，意思決定理論に関する論文の発表を通じ，オリジナリティのある論文を作成できるよう指導を行う。

4. 主な研究テーマ

意思決定理論とその応用。特に以下のテーマについて研究している。

(1)主観確率，および主観的情報構造の公理的研究

（2）誘惑と自制の意思決定

（3）時間選好率と異時点間選択

5. 研究活動

A. 業績

（a） 著書・編著

尾山大輔・安田洋祐 編著『経済学で出る数学』日本評論社，2013 年，第 9 章（確率とリスク）を執筆

（b） 論文（査読つき論文には*）

*"On the Consistency of Stationary Markov Equilibria with an Exogenous Distribution," *Journal of Economic Theory*, Vol.113, p.316-324, 2003.

*"Stationary Markov Equilibria on a Non-Compact Self-Justified Set," *Journal of Mathematical Economics*, Vol.42, pp.269-290, 2006.

*"Subjective Probability over a Subjective Decision Tree," *Journal of Economic Theory*, Vol.136, pp.536-571, 2007.

*"Comment on "Ellsberg's two-color experiment, portfolio inertia and ambiguity", (joint with Youichiro Higashi, Sujoy Mukerji, and Jean-Marc Tallon), *International Journal of Economic Theory*, Vol.4, pp.433-444, 2008.

*"Subjective Random Discounting and Intertemporal Choice," (joint with Youichiro Higashi and Kazuya Hyogo), *Journal of Economic Theory*, Vol.144, pp.1015-1053, 2009.

*"Uphill Self-Control," (joint with Jawwad Noor), *Theoretical Economics*, Vol.5, pp.127-158, 2010.

「誘惑と自制の意思決定」日本経済学会編『現代経済学の潮流 2012』，第 5 章，東洋経済新報社，2012.

*"Stochastic Endogenous Time Preference," (joint with Youichiro Higashi and Kazuya Hyogo), *Journal of Mathematical Economics*, Vol.51, pp.77-92, 2014.

*"A Theory of Subjective Learning," (joint with David Dillenberger, Juan Sebastian Lleras, and Philipp Sadowski), *Journal of Economic Theory*, Vol.153, pp.287-312, 2014.

*"Menu-Dependent Self-Control," (joint with Jawwad Noor), *Journal of Mathematical Economics*, Vol.61, pp.1-20, 2015.

*"Learning the Krepsian State: Exploration through Consumption," (joint with Evan Piermont and Roee Teper), *Games and Economic Behavior*, Vol.100, pp.69-94, 2016.

*"Comparative Impatience under Random Discounting," (joint with Youichiro Higashi, Kazuya Hyogo, and Hiroyuki Tanaka), *Economic Theory*, Vol.63, pp.621-651, 2017.

B. 最近の研究活動

（a） 国内外学会発表（基調報告・招待講演には*）

"Self-control games", BIC Microeconomic Theory Conference, University of St Andrews, St Andrews，2014 年 10 月 25 日

*"Internal conflict and self-control in endogenous preference formation"，第 21 回 DC コンファレンス，慶應大学，東京，2015 年 10 月 12 日

"Learning the Krepsian State", Decision Day at Duke, Duke University, Durham，2015 年 10 月 16 日

"Learning the Krepsian State", ゲーム理論ワークショップ, 東京大学, 東京, 2016 年 3 月 8 日

"A Behavioral Foundation for Bounded Intertemporal Cognition", Asian Meeting of the Econometric Society, 同志社大学, 京都, 2016 年 8 月 12 日

"State-wise Dominance and Subjective Probabilities", Risk, Uncertainty, and Decision Conference, London Business School, London, 2017 年 6 月 10 日

"Imprecise Information and Second-Order Beliefs", SAET Conference, Academia Sinica, Taipei, 2018 年 6 月 11 日

（b）国内研究プロジェクト

科学研究費補助金基盤研究（C）「主観的情報構造の理論研究」（No.15K03351）, 2015 年 － 2017 年度（研究代表者）

科学研究費補助金基盤研究（C）「認知的最適化による時間選好率の理論」（No.18K01503）, 2018 年 －2020 年度（研究代表者）

京都大学経済研究所プロジェクト研究「主観的学習の理論とその拡張」, 2018 年度（研究代表者）

（c）国際研究プロジェクト

Internal Conflict and Self-Control in Endogenous Preference Formation, (joint with Takashi Hayashi)

Impatience as Selfishness (joint with Jawwad Noor)

（d）研究集会オーガナイズ

第 20 回 DC コンファレンス, 福岡大学, 2014 年 10 月 13 日, プログラム委員

Hitotsubashi Decision Theory Workshop, 一橋大学, 2016 年 11 月 22 日, オーガナイザー

第 1 回 Decisioin Theory Workshop, 一橋大学, 2017 年 5 月 20 日, オーガナイザー

Hitotsubashi Summer Institute: Microeconomic Theory, 一橋大学, 2017 年 8 月 1 日, 2 日, オーガナイザー

第 2 回 Decisioin Theory Workshop, 岩手県立大学, 2017 年 10 月 7 日, オーガナイザー

第 3 回 Decisioin Theory Workshop, 一橋大学, 2018 年 5 月 26 日, オーガナイザー

Hitotsubashi Summer Institute: Microeconomic Theory, 一橋大学, 2018 年 7 月 30 日, 31 日, オーガナイザー

第 4 回 Decisioin Theory Workshop, 岡山大学, 2018 年 10 月 13 日, オーガナイザー

6. 学内行政

（b）学内委員会

一橋ジャーナル編集委員（2016 年 4 月 － ）

経済 GLP 運営委員（2017 年 4 月 － ）

国際交流科目教員会議委員（2018 年 4 月 － ）

7. 学外活動

（a）他大学講師等

早稲田大学商学部非常勤講師 2015 年 9 月 －2016 年 3 月

（b）所属学会および学術活動

日本経済学会，数理経済学会

（d）高校生向けの出張講義･模擬講義

出張講義（灘高校） 2015 年 6 月 20 日

出張講義（サレジオ学院高校） 2017 年 11 月 14 日

出張講義（岡山県立岡山芳泉高校） 2018 年 9 月 15 日